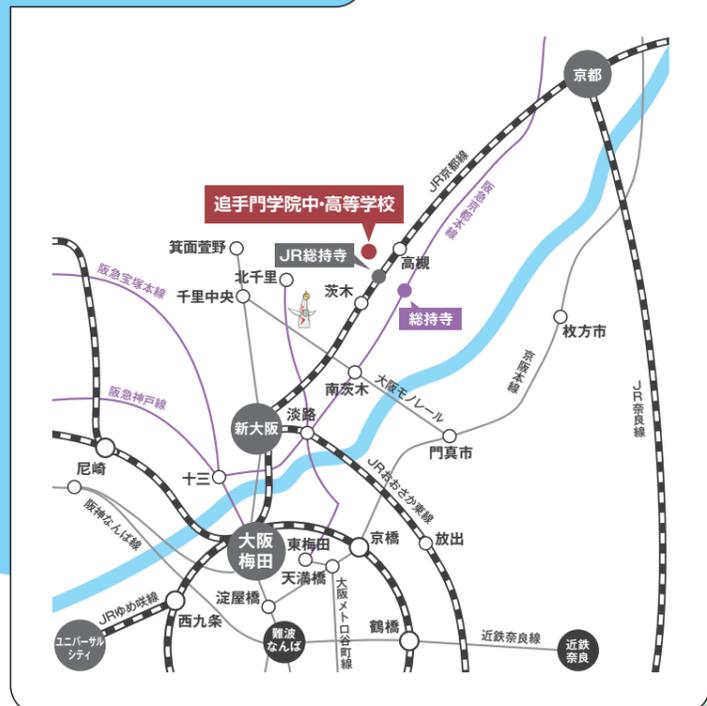


Access Map



OTEMON GAKUIN HIGH SCHOOL

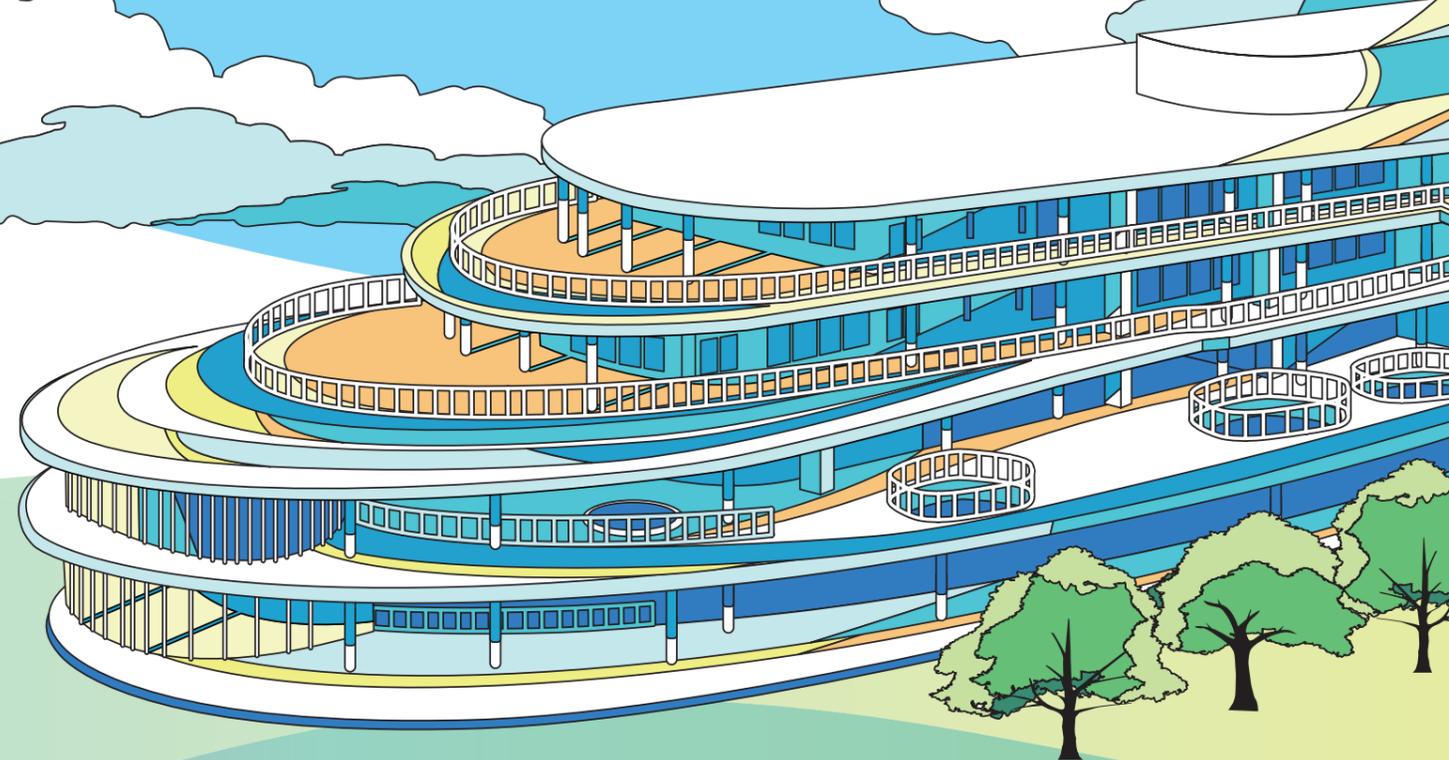
2025 SCHOOL GUIDE

アクセス

- JR総持寺駅、阪急総持寺駅より徒歩
- 阪急茨木市駅より近鉄バス 70 73 74 乗車
→ 追大総持寺キャンパス前 (イオンタウン茨木太田前) 下車

京都 24分	尼崎 28分	京橋 31分	大阪 19分	高槻 5分	放出 24分	JR 総持寺駅
京都 河原町 34分	大阪梅田 30分	北千里 32分	淡路 12分	高槻市 5分	西宮北口 36分	

※平日8:00にJR総持寺駅・阪急総持寺駅へ到着するために要する所要時間の目安です。
正確な時間は、各電鉄会社の時刻表などをご参照ください。



夢を実現するための学びが ここにはある

追手門学院高等学校の校舎の別名は「スマートパレット」。

未来という絵を描くための真っ白な「パレット」に、

これからあなたはどんな色を足していきますか？

生徒が主役の学びや体験は、

一人ひとりの夢を見つけるため、その夢を実現するためにあります。

自分らしさの「色」で未来を染める旅が始まります。

さあ、船出のとき。 舵を切るのは、いつだって自分自身です。



— 教育理念

独立自彊・社会有為

— 主体性・社会性を身につけ、自らの可能性を広げ、
社会に貢献できる高い志を持った生徒を育てます —

— スクールポリシー

Admission Policy 入学してほしい生徒像

個性を大切にしながら自分の考えを持ち、規則を守り、積極的に人々との交流を深め、自らを高めるために努力し、柔軟な思考力・創造性を持ち国際社会での活躍を志す生徒。

Curriculum Policy 追手門学院中・高の教育方針

「本質的な問い」に対する「内省」を通じて、また、他者に「共感」し、他者と「協働」することで、あらゆる自分に「気づき」、自らの価値観で正しく「判断」できるようになる生徒を育成する。

Diploma Policy 目指す生徒像

学びの土台として「多様な視点」「教養」を育み、「経験」や、人と何かを「創造」する過程を通じて、正しく自己の「価値観」を形成し、他者とともに「倫理」ある文化、社会を形成する、真のリーダーを育成する。

学校長挨拶

2025年度入試向けの学校案内が完成いたしました。手に取っていただいております。本校では、“Web First”の方針を採っています。この紙媒体としての学校案内は、年度初めに一度だけ、その段階での学校教育の様子や私たちの考え方を伝えるツールと捉えており、その後には生じる変更や新たな取組等については、HPを通じてタイムリーにお伝えいたします。リンクするサイトやSNSを通じても情報発信をしておりますので、ぜひご覧になってください。

さて、上に掲げましたAP、CP、DPから成るスクールポリシーは、「独立自彊・社会有為」という学院の教育理念を基にして、教員が対話を通じて定めたものです。こんな生徒に入学してほしい、こんな生徒を育てたい、そのためにこんな教育を展開したい、という本校教員の考えをまとめた言葉になっています。そして、これらのポリシーを実現させるために、具体的な日々の授業があり、課外の教育活動があります。私たちは、日々、授業改善に努め、リフレクション(内省)と、個別・協働・プロジェクトの3つの学びの緩やかな融合により、生徒たちが楽しく主体的に学び、未来社会の作り手として必要な力をつけていく学校を作っていきます。私たちの学校に完成形はありません。常にその生成過程にあることこそが、学校・教育の本質であると考えます。ぜひより良い学校をともに作ってまいりましょう。

追手門学院中・高等学校 / 学校長 木内 淳詞

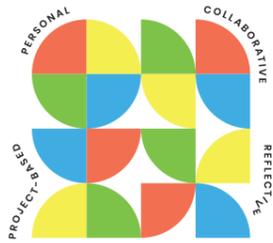


学びの特徴 FEATURES

— 特徴01

融合された4つの学び型

学びを個別化、協働化、プロジェクト化させ、リフレクションと融合させた授業を数多く経験することで、知識や気づきを得るだけでなく、成長実感や自信につながることを目指していきます。そして、私たち教員は常に生徒に伴走しています。



CONTENTS

PERSONAL 個別型学習

一歩ずつ、広がる世界

協働、プロジェクト、振り返りによって得た気づきから自らの学び方を見出し、挑戦を楽しむ心を育みます。「まずは、やってみる」姿勢から始まり、ICTの力も借りながら主体的な学びを実現していきます。



● O-SELF(放課後学習サポート)

適切なアドバイスやサポートを、放課後に行う有料の学習サポートシステムです。複数の講師で一人ひとりの成績・学習達成度・理解度を共有することで、フレキシブルな学習計画を立てます。

Exceed(自習管理)

静粛に管理された自習室を利用できます。必要に応じて、課題プリントを配布することもあります。【料金】3,300円/月(税込み)

Advisor(質問型個別指導)

Exceedに加え、チューターへの質問や学習計画の管理が付きます。定期面談を実施し、より丁寧な指導を受けることが可能です。【料金】19,800円/月(税込み)

Lecture(カリキュラム型個別指導)

Exceedに加え、完全1対1の個別指導の授業を受けられます。弱点克服から先取り学習まであらゆるレベルに対応しています。【料金】5,500円/1コマ(税込み)

Liberate(AI活用型指導)

AI教材のatama+を使って学ぶことができます。自身で学習を進めるだけでなく、週1回講座形式での学習・面談を受けることができます。【料金】11,000円/科目(税込み)

Private(家庭教師型個別指導)

ご自宅に家庭教師を派遣します。追手門学院が仲介することで、信頼できる講師の派遣と費用面のメリットがあります。

※2023年度実績

● BYOD(Bring Your Own Device)

Google Workspace for Education Plusやスタディサプリなどのサービスを利用して、学びの個別化・協働化を進めます。その他にも発表資料の作成をしたり、オンライン英会話の授業で使用したりとPCを活用しながら楽しく効果的に学びに向かいます。

COLLABORATIVE 協働型学習

交わる心、深まる絆、ふくらむ思考

それぞれが考えたことや経験を共有し、1人ではたどり着けない境地に、教え合いや学び合いを通じた知識の定着、ディスカッションや対話を通じた意見の共有・深掘り・調整。多様な人たちとともに、思考や理解を深めます。



PROJECT-BASED プロジェクト型学習

挑戦の軌跡、つながる力

自分の関心や現実世界に関わる、複雑な疑問や問題に対峙します。さまざまな教科の知識やスキルを活用し、一定の時間をかけて探究していくことで、問題解決に大切な思考力や学びに向かう姿勢を養います。

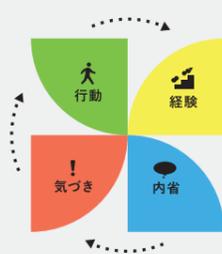


REFLECTIVE リフレクション

自己との対話、広がる理解

3つの学び(個別・協働・プロジェクト)で体験したことを内省する(振り返る)ことが学びの深化を導きます。学習内容のみならず、協働する他者、さらには自分自身について見つめ直し、新たな気づきを得ることで知識や自己理解を深めます。

学びを深めるサイクル



TEACHER'S NOTE 4つの学びについて

まずはやってみる経験や本物に触れる経験を大切にしたいと思っています。学校に来るからこそできることや学校に関わるご縁を中心に、いろいろな経験をいっぱいさせてあげたいと思います。そして、やりっぱなしでは勿体無いので、振り返りが重要です。気づいたことや考えたことを主観的、俯瞰的に振り返ることで、自分や他者を知る機会になればいいなと思います。

辻本 義広 教頭



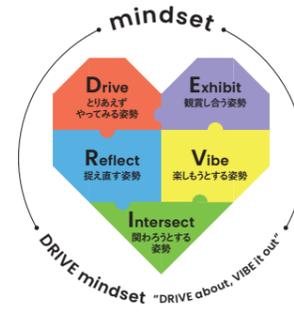
— 特徴02

探究の学び

“To pave the path we strive, nothing can stop our DRIVE.”

「道なくとも切り拓く この意志をはばむものはなし」というビジョンを掲げ、自ら学びの原動力やモチベーション(DRIVE)を獲得しようとする学びです。そこで探究科ではDRIVE mindset「とりあえずやってみる」という学びに向かう姿勢を大切にしています。楽しんで、人と関わって、創って、共有する。そして振り返って考えることで、自分や他者、世界を捉え直していきます。

DRIVEの頭文字をとって、探究という学び場の5つのマインドセットを設定しています。この前向きな姿勢が教室にもたらず雰囲気によって探究という学び場が形成されていきます。



探究科の授業例



「be Original」「be Creative」「be Confident」をテーマに、「アート」「デザイン」という道具を使って授業を展開しています。

be Original × アート

自分のことをアート作品で表現すると、形となって見ることができ、新たに自分を捉え直すことができます。自らの独創性に気づいていきます。

仮面プロジェクト

自分の記憶や理想から自分の断片を取り出し、それを仮面にしていくプロジェクト。最後には仮面をかぶり、人とコミュニケーションをとります。普段は出てこない自分が現れてくるかもしれません。

be Creative × デザイン

自らの独創性を生かしたまま、チームで新たな価値を生み出します。デザインという枠の中で、そして徐々にみ出していきながら、協働によって創造性を育みます。

ガムテープ・プロジェクト

ガムテープを「リ・デザイン」する、チームプロジェクト。ガムテープを本来とは違った目的で使うアイデアを出し合い、実際に使用している動画を作成します。振り返り、既成概念を覆す気づきを得ていきます。

be Confident × アート

自らテーマを選んで一生懸命取り組んでみる、日常にはない舞台上上がってみるなど、挑戦に一步踏み出すことで自信をもって行動できるようになっていきます。

わたしたちプロジェクト

これまでの気づきから自分の興味、関心を広げ、その中からテーマを自ら設定します。「何か行動を起こしてみる」という唯一の条件をクリアしながら深め、その結果をポスターにして発表します。

TEACHER'S NOTE 探究科について

2023年度、私は高校1年生の授業を担当していました。この授業では「be Original」に基づいた自己表現の要素を意識しながら、特定のテーマに沿ってアート作品を制作することに焦点が置かれています。例えば、自分の好きと感じるものを108個書き出して、その中の一つをピクトグラムで表現してみるといった形です。ピクトグラムという簡略化されたものだからこそ、「好き」の中でも特に大切にしているコアが残るんです。このプロセスを通して、自分が気づいていなかった要素や、自分自身を再確認し、他者と共有することができます。そして周りのフィードバックにより、自分が世界とどうつながっているのか、世界の捉え直しや他者との関係性、自分の外にある社会に目を向けるきっかけになっていると感じます。

佐藤 佑平 探究科



— 特徴03

創造コース

個々の成長を目指し、形式的な学びから脱却を目指すのが創造コースです。答えがない、あるいは一つではないものに対して、自分ならどう考えるのか?学んだことをどう使うのか?をグループや個人で取り組んでいきます。他と違うからこそ良い、自分らしさで羽ばたいていく生徒を育てるコースです。

POINT

01 時間割は基本的に2コマ連続

学びの連続性を意識しており、IN→OUT、OUT→IN、OUT→OUTなど、得たものを使ってみる、やってみるところまでをひとつの括りにした考えから2コマ連続授業で展開しています。

02 授業ではグループ形式を多く採用

一般的にイメージされるグループ形式とは異なります。前提として、知識を得て(講義)から問題を解いて、テストをする学び方ではありません。そのため、ただ「グループで話しましょう」「意見を交換しましょう」というグループではなく、課題に対しても、結論を導くにも個々が考えを持ち寄り、取り組むことが求められます。

03 定期考査は実施しない

厳密には授業内での定着確認のペーパーテストはあります。ただ、定期考査期間は点数をはかることはせず、その代わりに創造コース独自のプロジェクトが実施されます。

— 特徴

知識や知恵を吸収し合い、発想の枠を大きく超えていく

互いの知識や知恵、考え方を交換し、学び合いながら課題解決に取り組む協働型学習に力を注いでいます。他者とのコミュニケーションやプレゼンテーション、役割分担やリーダーシップといった対人関係にも重きを置き、思考力や判断力、表現力などを養います。



— POINT 01

ペア、グループでの活動

友だちとともに、ICT機器を用いたりしながら新たな学び・経験につながる「気づき」を得ることができ、学びが深まります。また、コミュニケーションスキルや表現力を養うことができます。



PICK UPI



他者と知識や意見を交換し、互いに学び合いながら学習を深めます。多くの人の意見を聞くことで、自分の考えが深まります。



出される課題に合わせて、役割を分担したり協働したりしながら、応用問題や難問にチャレンジします。



ペアで協力しながら、実験を進めます。顕微鏡使用の手順を確認したり、植物の細胞の長さを測って見たりしながら教科書の知識の確認を自分の目で確認しています。

TEACHER'S NOTE 協働する学校について

授業での「協働」を具体的に見ていくと、例えば数学でしたら、ある問題に対しての答えやその過程の解法というのはもちろん持っていますし、それを上手に伝えることもできます。けれども、生徒たちにやってほしいのは、一方的にそれを聞くことではありません。この問題に対して自分はまずどういう風に考えるのか、横に座っているクラスメイトはどういう風に考えたのか、思考やアプローチを他者と共有することで相互的な気づきが生まれます。その答えに至るまでの過程を直線で結ぶのではなく、くねくね蛇行しながら色々考えることが、大切なことだと思っています。2人以上の人間が考えを出し合うことによって、新たな考えが出てきて、それを行動に移すことで、また新たな気づきやアイデアに出会う、その行為こそが「協働」の醍醐味、相互作用かなと思います。

上月 龍太郎 探究科



— 生徒インタビュー

日々の学校生活の中で積極的な自分へと変化

H.Fさん 創造コース2年 生徒会実行部

これまでの高校生活で成長できた点は積極的に取り組むという点です。中学時代は自分から立候補するタイプではありませんでしたが、実行部の活動に参加していくうちに自然と部長になってみたいなと思うようになりました。同時に、日々の学校生活の中でも積極的に取り組むことが増えました。私には夢(なりたい職業)があって、それにつながる勉強や、学校外での活動にたくさん取り組みたいと考えています。担当する体育祭は実施する競技やルール、その他の準備に関することなど全てを生徒中心で決めていきます。生徒主体だからこそ責任が重く大変なこともあります。その分やりがい・達成感はとても大きいです。



— POINT 02

追手門モジュール

追手門ならではのOM(追手門モジュール)の時間で、一日の振り返り・面談・クラス活動に取り組みます。大人数から少人数まで、さまざまな場面での発表の場が用意されています。授業準備や課題の確認、テストに向けた学習計画など1人では気づけなかった視点を周りの友だちや先生から得ることができる時間です。



PICK UPI



振り返り

短期・中期・長期などさまざまな振り返り(リフレクション)を行います。時には発表も行います。



面談

年に数回、担任の先生と面談を行います。個人的な相談しやすい環境です。



グループ活動

OMやHRでは振り返り(リフレクション)をグループで発表したり、防災についての取り組みを考えたり様々な取り組みを行います。

— POINT 03

行事での活躍

生徒会、生徒会実行部、学級役員、クラブなどが中心となり、さまざまな取り組みを企画運営します。学校全体の取り組みから学年・クラブの取り組みまで、生徒が主体となって意見を出し合い企画します。先生方とも話し合いを進め当日の運営も行います。



PICK UPI



卒業式準備

卒業式に向けて在校生全員で準備をします。お世話になった先輩に感謝の気持ちを込めて、教室や校舎内の飾り付けをしたり、テーブルカーテンでお祝いの文字を創作するのが伝統になっています。



菜澤祭(文化祭)

菜澤祭とよばれる文化祭では、各クラスで催し物を行います。クラスで「何をするのか」から話し合っ、文化祭当日まで協働する力が重要です。



学年行事

学級委員が集まって先生方とともに話し合い、企画運営を行います。校舎内で交流を深めるワークをしたり、グラウンドでドッジボール大会やおもしろリレーをしたり、みんなで楽しめる内容を考えるのは難しいですが、クラス・コース関係なく一緒に過ごせる時間はかけがえのない時間として心に残ります。

— 生徒インタビュー

先生たちとの関わりの中で学校の見え方も変わりました

N.Aさん 創造コース2年 生徒会実行部

実行部として菜澤祭(文化祭)を全て一から企画しています。そのため、先生方との関わりが多いです。真剣に向き合ってくれるからこそ、よりよいものへ挑戦したい!という気持ちになります。また一方で、最初抱えていた疑問や不満も先生方の思いを知ることで理解することができ、違う視点から考え直すようになりました。追手門の文化祭はとても楽しいです。有志団体としても参加できるというのが推しているポイントです。自分の得意とするパフォーマンスを勇気を出して発表するというのは緊張もするけれど、誇らしいことで自分の成長を感じられる機会になると思います。



— 特徴

世界を視野に入れた多様な選択肢

どこにいても日本中、あるいは世界のどこでもつながることのできる時代に、身近なところだけでなく広い視野を持って世界にも目を向ける意識は必要不可欠です。

自分を知り、社会に貢献する姿勢を育むことができるプログラムを多数用意しています。



CONTENTS

— PROJECT 03

多様なプログラム

■ 海外研修プログラム

生徒それぞれの希望に合わせた短期、中期、長期のプログラムを用意しています。詳しい内容については、入学後に改めて説明会があります。

留学 [短期・中期・長期] (希望者のみ)	学 年	制限なし
オーストラリア 海外研修 (希望者のみ)	渡航先	オーストラリア、ニュージーランド など
	期 間	短期:2週間 / 中期:3ヶ月 / 長期:1年
マレーシア 海外研修 (希望者のみ)	学 年	中学3年生、高校1年生・高校2年生
	渡航先	オーストラリア
	期 間	2週間
	学 年	中学3年生、高校1年生・高校2年生
	渡航先	マレーシア
	期 間	2週間



— PROJECT 01

体験、探究、研修旅行

それぞれのコースの特徴を活かし、本校の学びの中心である実地での学びを大切にしたい取り組みを行います。



PICK UP!



体験旅行 SS・I類・II類コース 長崎・対馬/スリランカ
体験旅行の行き先は、2つのコースから自由を選ぶことができます。

探究旅行
創造コース 高知

研修旅行
スポーツコース 沖縄

— PROJECT 02

Connecting to the New World

多様な人生観を養うという目的のもと、ゲストスピーカーをお迎えして講演を聴き、ワークショップに取り組みます。

さまざまなことにチャレンジするゲストの生き方に触れ、自分なりの一歩を考える機会になります。

POINT

- 自分軸を持って社会で活躍できるように、Challengerの生き方に触れる
- 他者と対話する
- 自己を振り返る
- 自分なりの一歩を考える



TEACHER'S NOTE 挑戦という選択について

本校では教員も試行錯誤しながら日々、新しいことに挑戦しようと色々な取り組みを立案しています。だから生徒の皆さんにも伝えたいです。やりたいけれども、あと一歩勇気が出ないという人。駄目だった時の心配をして踏み出せないという人。「やる・やらない」は最終、本人の判断です。でも、やって失敗したとしても得られるものはあります。チャレンジすることが、まず大きな前進だと思ってください。不安があればいつでも相談してほしいです。私たちは伴走しつつ、最大限サポートしていきたいと思えます。

金 崇裕 理科



■ Stanford e-Japan

「Stanford e-Japan」とは、「スタンフォード大学」の国際異文化教育プログラム(SPICE)が、2015年から日本の高校生を対象に全英語で実施している日米相互文化理解のためのオンライン講座です。年に2回、春と秋に募集が行われます。



■ 網走探究プロジェクト

「網走ジュニア観光大使プロジェクト」は、北海道網走市の振興策について考え提案するプロジェクトです。実際に現地に赴きフィールドワークを行い、最後はチームで網走市長や大学生にプレゼンを行います。生徒たちは他校の生徒と協力しながら、本気で課題に取り組みます。



■ トビタテ!留学JAPAN

文部科学省が展開する「トビタテ!留学JAPAN」は、日本の若者の海外留学への気運を醸成する官民協働の企画です。生徒たちは厳しい審査を潜り抜け、自らのやりたいことを海外で叶えるために積極的に取り組んでいます。昨年度も2名の生徒がそれぞれの夢を探究するために、海外へ飛び立ちました。



■ ロボットサイエンス

中・高サイエンス部は地域交流の一環として近隣の小学生を対象としたロボットプログラミング体験会を実施しています。準備や当日の運営なども生徒たち中心で行われています。



■ KAKEHASHI Project

外務省委託事業であるKAKEHASHI Projectは、アメリカ国内で日本の魅力を発信し、かつアメリカの魅力やそこで得た学びを日本国内に発信することで両国の懸け橋となるという草の根プログラムです。今回は3度目の派遣となりましたが、アニメを導入とした日本の職人気質とおもてなしについてのプレゼンテーションを現地の学校で披露しました。



■ ビブリオバトル

図書委員が企画して行った中高合同の行事です。立候補したメンバーがおすすめの本について熱く語りました。また、参加者の皆さんも熱心に聴き入っていました。



— 生徒インタビュー

日本と海外の架け橋を目指して

R.Mさん II類コース 2024年3月卒業 INTI International University & Colleges(マレーシア)

元々アジアの雑貨や洋服に興味があり、大学では東南アジアの文化について学びたいと思っていました。最初は国内で東南アジアについて学べる大学を探していましたが、思うように見つかりませんでした。そこで、海外に視野を向け実際に現地に行ってみようという選択をすることにしました。現地で文化や言語に直接触れながら直接吸収して行きたいと思っています。親も海外大学という選択を応援してくれています。大学では現地の語学だけでなく、英語や中国語等も積極的に学びたいと思っています。そして将来は日本と海外を結ぶ架け橋になりたいと思っています。



自由に世界を飛び回りたい

Y.Uさん I類コース 2024年3月卒業 Taylor's University(マレーシア)

海外旅行などの経験から将来は海外で勉強するという選択をするということにそれほど抵抗はありませんでした。高校3年時の担任との面談で海外進学を提案され、真剣に考えるようになりました。テイラーズ大学では空間デザインが学べますし、合わせて語学の勉強もできるので思い切って進学することを決めました。将来は、自分が作ったデザインで人を感動させたり楽しませたりできる場所を作り、世界中を飛び回っている人々と仕事がしたいです。



COURSE コース紹介

生徒一人ひとりの目標に合った 学習環境で毎日学力がつく

将来目指す方向に応じて、5つのコースがあります。どのコースにおいてもクラブ活動に参加できます。
それぞれのコースは、授業進度や授業レベル、目指す方向によって異なるカリキュラムになっています。自分の進路を見据えた選択ができます。
文系と理系の選択は、高2からになります。



★一定の成績基準を満たしている生徒またはクラブ活動・課外活動・社会貢献活動などで優れた活動を認められた生徒は、「内部進学推薦入試制度」により進路専門学院大学に特別推薦入学ができます。

CATEGORY II COURSE II類コース

難関私立大学、国公立大学の受験力を保証！ 自己管理能力を磨き、学習と課外活動の両立を図るカリキュラムを構成。

教科	国語	地歴	公民	数学	数学 of 英語	理科	保健 体育	美術	英語	情報	家庭科	総合的な 探究の 時間	LHR	総単位 取得数
1年	4	2	2	5	-	6	3	2	5	-	-	2	1	32
2年	5	5	-	5	-	2	3	-	5	2	2	2	1	32
3年	4	2	-	7	-	4	3	-	5	2	2	2	1	32
5文系 3理系	7	3	3	5	-	4	3	-	5	-	-	2	1	33
9	5	3	-	-	-	3	-	8	2	-	2	1	33	
4	3	3	4	8	3	-	5	-	-	2	1	33		



— 生徒インタビュー
I.Yさん II類コース2年
クラス数が多いのでいろんな人と知り合えて楽しいです。勉強は落ち着いたスピードで進めてもらえるので、自分のペースで勉強でき苦手なところの時間をかけることができます。
余裕ができた分、さまざまなことにチャレンジができるし文武両道も目指せます。PortやCanalに大人数が集まり、みんなで楽しくご飯を食べるお昼の時間が楽しいです。

CATEGORY II SPORTS COURSE II類スポーツコース

質の高い練習環境で実力ある選手を育成！
文武両道で難関私立大学にも進学！

教科	国語	地歴	公民	数学	理科	保健 体育	美術	英語	情報	家庭科	スポーツ 総合	スポーツ 探究	総合的な 探究の 時間	LHR	総単位 取得数
1年	4	2	2	3	2	2	2	5	-	2	4	-	2	1	31
2年	4	5	-	2	2	4	-	5	2	-	4	-	2	1	31
3年	4	3	3	2	2	3	-	5	-	-	4	2	2	1	31



— 生徒インタビュー
R.Fさん II類スポーツコース2年
「スポーツに没頭する」という大きな共通点を持つこのコースはとにかく団結力が強く、仲良しです。楽しいときも辛いときも共に過ごすクラスメイトとはかけがえのない絆ができます。また、スポーツ総合の時間があつたり、ウエイトルームを使用できたりと、スポーツに取り組むための環境が大変整っていて成長できます。

CREATIVITY COURSE 創造コース

多様な進路実現！
国公立大学や難関私立大学の推薦入試、海外進学を想定！

教科	国語	地歴	公民	数学	地理 公民 理科	保健 体育	美術	英語	情報	家庭科	理数 探究	創造	総合的な 探究の 時間	LHR	総単位 取得数	
1年	3	4	-	5	-	2	2	2	5	2	-	-	4	2	1	32
2年	3	-	2	5	-	4	4	-	5	-	2	-	4	2	1	32
3年	2	-	-	5	8	-	3	-	5	-	-	2	4	2	1	32

※カリキュラムは2024年4月現在のものです。変更になる場合もあります。



— 生徒インタビュー
M.Yさん 創造コース2年
教室の席の形は、たいてい4~5人の班の形。授業でもグループワークや意見交換の時間が多く、いろんな人と関わられます。他の人たちの意見をたくさん聞くことができいい刺激をもらう毎日です。
創造コース独自の取り組みがあって、外部の方の話を聞いたり、プロジェクトに取り組んだり新しいことに挑戦できるきっかけがあり日々成長を感じています。

SPECIAL SELECTION SS COURSE 特選SSコース

難関国公立大学の受験力を保証！ 大学合格から逆算した学習スケジュールでハイレベルな授業を展開。

教科	国語	地歴	公民	数学	理科	保健 体育	美術	英語	情報	家庭科	総合的な 探究の 時間	LHR	総単位 取得数
1年	4	2	2	5	6	3	2	5	-	-	2	1	32
2年	5	5	-	5	2	3	-	5	2	2	2	1	32
3年	4	2	-	7	4	3	-	5	2	2	2	1	32
7	3	3	5	4	3	-	5	-	-	-	2	1	33
4	3	7	8	3	-	5	-	-	-	-	2	1	33



— 生徒インタビュー
H.Tさん 特選SSコース2年
1クラスだけのコースなので、クラスに合った独自の授業内容を学べるのがうれしいです。授業のスピードは速くテストの範囲は広くなりますが、周りの友だちと協力し学校に残って一緒に勉強したり、すきま時間を利用してがんばっています。
個性あふれる仲間と、それぞれの違いを尊重しながら充実した毎日を過ごしています。クラブ活動や生徒会活動に取り組む人も多くいます。

CATEGORY I COURSE I類コース

国公立大学の受験力を保証！ 大学入学共通テストで確実に得点を取るためのハイレベルな授業を展開。

教科	国語	地歴	公民	数学	理科	保健 体育	美術	英語	情報	家庭科	総合的な 探究の 時間	LHR	総単位 取得数
1年	4	2	2	5	6	3	2	5	-	-	2	1	32
2年	5	5	-	5	2	3	-	5	2	2	2	1	32
3年	4	2	-	7	4	3	-	5	2	2	2	1	32
7	3	3	5	4	3	-	5	-	-	-	2	1	33
4	3	7	8	3	-	5	-	-	-	-	2	1	33



— 生徒インタビュー
M.Sさん I類コース2年
学習の進度は少し遅くて不安もありましたが、わからないところは丁寧に先生が教えてくれるので安心です。クラスには勉強・部活の両方をメリハリをつけてがんばろうとする人が多く、刺激を受け前向きな気持ちになれます。学級委員が中心となり、コースでまとまってさまざまな行事を企画するのも楽しみの一つです。

PROJECT

創造コースの考え方

生徒の世界を大切に4つの考え方

生徒の中から湧き上がる感性や情熱を大切に

本当は全ての生徒が、唯一無二のかけがえのない世界を持っています。自分の奥底にあるその根源的な感性や情熱に気づき、それを最大限に爆発させられるように、学校生活のあらゆるタイミングで気づきや発見が生まれるような環境やきっかけをつくっていきます。

他者や社会とつながり多様な価値観に触れる

そもそも、他者や社会と触れ合う機会が少なく、深く知らない生徒は多いです。まずは積極的に繋がりを、向き合い、徹底的に考えをぶつけ合う。その過程で他者の多様な価値観に触れ、悩み、理解していきような環境やきっかけをつくっていきいます。創造コースでは積極的にそういった機会を設けていきます。

自他の違いを知り、その違いを活かし合う

自分と他人、自分と社会の考え方、価値観に触れ、その違いに気づくことは大事ですが、創造コースでは違いのままで終わらせることはしません。違いを生む背景を理解し、価値として認めた上で、自分の価値観と合わせて新しい価値を生む。そのスタンスを大事にしています。

インプット+アウトプットで学びを拡張し、つないでいく

学びはインプットだけでは深まることも定着することはありません。必ずアウトプットすることで、学んだ知識が活かされ、深まり、そこに気づきや内省が生まれ、体と頭に定着するのです。創造コースのカリキュラムでは、全ての学びにインプット+アウトプットを意識しています。

各学年で取り組むテーマ ~「真」は1年、「善」は2年、「美」は3年~



クリティカルな思考で自分の中の「当たり前」を手放す



他者や社会を知る中で自分の判断基準を見つめ直す



唯一無二の「自分軸」を持ちゼロから創造する

京都大学 4名 大阪大学 2名 神戸大学 1名
 国公立 57名(大学校含む) 関関同立 186名 産近甲龍 416名

京都大学現役合格!



日々の積み重ねを大切に学んだ中高時代

Y.Mさん
 特選SSコース 2024年3月卒業
 京都大学 工学部 建築学科



将来、ゲーム制作に携わる仕事に就きたいと考えています。そのために、大学で3Dモデリングや設計をしっかりと学び自分のものにするために建築学科を志望しました。京都大学には自由な校風に興味を感じました。学習は中学の時から、日頃から疑問を残さないように、わからないことがあればすぐに調べたり先生に質問して解決するように心がけて実行していました。やはり日々の積み重ねが大切です。また、追手門での授業は聞くだけのものは少なく、周りと協力して課題に取り組む参加体験型学習が中心なので、意欲的に取り組むことができました。



何事も前向きに考えて取り組む

S.Sさん
 特選SSコース 2024年3月卒業
 京都大学 農学部 応用生命学科



京都大学に行った時にキャンパスのあちらこちらにある立て看板をみて「おもしろい、センスがあるな」と思い、ここで学んでいる人達と関わりたいと考えたのが最初のきっかけです。受験勉強はもちろんですが、何よりも重視したのは勉強に向かう姿勢です。無理やり勉強するのではなく、ポジティブに捉えるような思考を大事にしました。追手門は、先生も生徒も個性豊かでとても楽しかったです。特に印象に残っているのは探究旅行です。実際に現地で活動している方と一緒に企画を考え、実行出来た時の達成感は忘れられません。



人とのつながりを大切に学び続けたいです

M.Iさん
 特選SSコース 2024年3月卒業
 京都大学 文学部 人文学科



大学では宗教学について学びたいと思っています。「推し活」という言葉がよく使われるようになってきましたが、「推し活」には「聖地巡礼」などの言葉があるように宗教的な側面もあるなと思っています。大学では、キリスト教や仏教などの一つの宗教ではなくもっと大きな分野から宗教学を学び、宗教が社会で果たしている役割などを考えてみたいと思っています。将来、大学院まで進むかどうかはまだ決めていませんが、やりたいと思う研究は諦めることなく勉強を続けたいと思います。また今回特色入試という方法で受験をしたのですが、その存在を教えてくれたのは友人でした。そういった人とのつながりも大切にしたいと思っています。

実績(合格のべ数) 卒業生322人(既卒生含む)

国公立大学(抜粋)		私立大学(抜粋)	
大学名	人数	大学名	人数
京都大学	4	早稲田大学	1
大阪大学	2	上智大学	1
神戸大学	1	明治大学	1
山形大学	1	立教大学	1
三重大学	1	中央大学	1
滋賀大学	4	豊田工業大学	1
京都工芸繊維大学	1	関西大学	73
奈良女子大学	1	関西学院大学	41
鳥取大学	1	同志社大学	25
岡山大学	1	立命館大学	47
佐賀大学	1	京都産業大学	53
琉球大学	1	近畿大学	276
国際教養大学	1	甲南大学	14
京都府立大学	1	龍谷大学	73
大阪公立大学	6		
兵庫県立大学	1		
神戸市外国語大学	1		
岡山県立大学	1		
山陽小野田市立山口東京理科大学	1		
長崎県立大学	1		

大学校(1次合格)		海外大学	
大学名	人数	大学名	人数
防衛大学校	21	Taylor's University(マレーシア)	2
防衛医科大学校(医)	3	INTI International University(マレーシア)	1
防衛医科大学校(看護)	1		

2024年4月1日現在

追手門学院大学への
内部推薦制度

専願 併願

一定の成績基準を満たしている生徒またはクラブ活動・課外活動・社会貢献活動などで優れた活動を認められた生徒は、「内部進学推薦入試制度」により追手門学院大学の特別推薦入試を受験できます。

2023年度内部進学推薦利用者数

学部	内部推薦枠	受験者数	学部	内部推薦枠	受験者数
文学部	9	7	法学部	12	12
国際学部	8	8	経済学部	22	13
心理学部	12	12	経営学部	23	23
社会学部	19	19	地域創造学部	12	11

豊富な指定校推薦枠(2023年度参考)

- 関関同立: 約40名
 - 産近甲龍: 約30名
 - 関西四女子大*: 約30名
 - 関東有名私大: 中央大、明治大 他多数
- * 関西四女子大(京都女子・同志社女子・武庫川女子・神戸女学院)



自分の本気に先生や周りが応えてくれる学校

R.Yさん
 I類コース 2024年3月卒業
 国際教養大学 国際教養学部



授業がすべて英語で行われ、1年間の義務留学の提携先も充実しているので、進学先の大学を選びました。特に受験科目に英語の小論文があったので、1年くらいかけて書く練習を行いました。高校3年生の受験期は特にしんどかったのですが、友達と一緒に励ましながら勉強ができたことと担任の先生のサポートがあったことが非常に大きな支えになりました。将来については、海外も含めて教育に携わりたいたいという気持ちがあります。例えば、発展途上国などで人権を享受できていない人達を教育を通して、豊かな人生に導くサポートをしたいと思っています。



探究の授業を通じて、感性が研ぎ澄まされ、自分のやりたいことが見えた

J.Tさん
 II類コース 2024年3月卒業
 山形大学 工学部 システム創成工学科



追手門学院中・高は探究という学びに力をいれていたため、そういった環境の中で自分自身でいろいろなことを考える機会が多かったです。探究の授業を通じて、感性が研ぎ澄まされ、ものごとに対する価値観も変わったことによって自分のやりたいことが見えてきました。また、高校生の3年間は軽音部に所属していて、文化祭では、ライブ発表することもできたことが一番の思い出です。そういった経験から、将来は音響工学を学びたいと思います。進学する大学を選びました。将来は音楽ソフトを作ったり、それらを用いてイベントをしている企業に就職したいので、音楽、イベントの運営などに積極的に関わりたいので、それらの経験を積んでいきたいです。



OMでの面談で多くの気づきを得て、考えが広がりました

G.Nさん
 I類コース 2024年3月卒業
 早稲田大学 文化構想学部



何をしたいのか、どこで学ぶのがよいかなど、自分自身で情報を集め何度も考えたりしましたがなかなかはっきりしたものにはならず、OMの面談などで先生と話すことにより具体的な考えへとつながっていききました。今までたくさんの素晴らしい先生方と出会ってきましたが、こんなに自分と向き合ってくれる先生はいませんでした。追手門には温かい先生が多いです。特に、担任の先生には多くの気づきを与えてもらって感謝の気持ちでいっぱいです。



将来の姿を思い浮かべて努力を続けることが大切

Y.Yさん
 II類コース 2024年3月卒業
 同志社大学 経済学部 経済学科



高校生活での思い出として一番に思い浮かぶのは、高2で行った長崎・対馬への旅行です。現地の方々とも交流することがあり、個人では経験できないことが多くありました。高3になって将来自分のやりたいことを考えた時、行きたい大学が決まりました。授業のある日と休みの日とを分けて学習計画を作り、時間をかけて勉強に励みました。自分のやりたい仕事ができるようにこれからも努力を怠らないうちに行きたい場所へいけるようにがんばってください。



多くの先生方や他のクラスの人たちとも関係を深められた

N.Kさん
 I類コース 2024年3月卒業
 関西学院大学 教育学部 幼児教育学コース



志望校を決めてからは進路実現に向けて、スマホやテレビなどに使っていた時間を学習時間に充ててがんばりました。その中で、しんどくならないように先生方と話をしたり、友だちと声をかけ合ったり息抜きと勉強のバランスを取るよう心がけました。2年生で行った旅行や文化祭。取り組みを通して多くの仲間と仲を深めてきたことは3年間の高校生活での一番の思い出です。この経験を基に、いろいろな人と関わり視野を広げ、新しいことに挑戦していきたいと考えています。



3年生は自分でも驚くほど成長を実感できる1年だった

Y.Gさん
 II類コース 2024年3月卒業
 立命館大学 法学部 法律学科



ドラマなどで取り上げられている法律という学問はどんなものなのか学んでみたい、と興味を持ちました。大学ではやりたい勉強を好きにだけできるのが楽しみです。高校では葉濤祭(文化祭)で出し物のリーダーをすることになり、あまりうまくはできなかったけれどとてもよい経験になりました。追手門は学校全体や生徒の雰囲気もよく、先生方との距離も近くいろいろなことに挑戦できる環境が整っています。毎日の積み重ねを大切にしているうちに、3年生では勉強でも勉強以外でも大きく成長している自分がありました。

STUDENT'S COMMENT

- 交流スペースでの協働的な学びはほんとにお気に入り！ここで勉強していたら、友達の友達とも教え合ったりして楽しく勉強できます。
- BYODで1人1台PCを持っていて、どの授業でもPCを用いてICTスキルも向上します！
- 行事を全力で楽しめる。生徒だけでなく先生も行事に全力で参加してくれる。クラスの団結力が強い。
- 先生との距離が近い！質問や相談もとてもしやすく、先生たちもいつも親切に対応してくれます！行事運営を生徒自身が行うことが多く、困ったときに先生にすぐ話しかけに行ける環境は追手門の一番の魅力だと思う。
- クラブでは、先輩後輩の仲も良く、お互い意見も言い合えるし、自分にとって大事な居場所！勉強との両立や他の課外活動との両立も周りが理解してくれて、自分のやりたいことを全部やることができる！
- 食堂は炊きたてのご飯が本当においしい！メニューも豊富なので毎日食堂で食べても全然飽きない！
- 学校全体でエアコンが設置されているので、廊下でも快適に過ごせます！暑い夏も寒い冬も校内どこでも勉強できます！

学校の様子はこちらからどうぞ



Q&A 知ってますか？追手門学院のあれこれ

- Q1 高校生も食堂の利用は可能ですか？
A 可能です。お弁当と食堂を併用している生徒が多いです。
- Q2 クラブの加入率は？
A おおよそ70%です。SS・I類・II類・創造どのコースでもクラブ活動は可能です。
- Q3 追手門学院大学への進学率は？
A 2023年度卒業生実績として、内部推薦制度を利用して合格したのは、32.6%、進学したのは、10.6%です。内部推薦制度には専願と併願があります。
- Q4 入学後コース変更は可能ですか？
A 定員や成績面などの条件を満たせば、高1から高2への進級時にコース変更の機会があります。
- Q5 最寄駅はどこですか？
A JR・阪急「総持寺」駅です。阪急「茨木市」駅から近鉄バスを利用することもできます。
- Q6 自転車通学は可能ですか？
A 可能です。(自転車保険への加入が必須です)
- Q7 制定のカバン2種類の使い分けはありますか？
A ポストバック型とリュック型のどちらかを選んでいただきます。両方購入いただき、併用していただいても構いません。
- Q8 BYODについて教えてください。
A 入学時に1人1台のPC(iPadなどのタブレット型はNG)をご購入いただきます。生徒全員がGoogle Workspace(無料)を利用しますので、WordなどのOfficeソフトを購入せずに授業を受けていただけます。入学前には推奨端末のご紹介もいたします。
- Q9 携帯電話・スマートフォンの持参は可能ですか？
A 可能です。学習のために教員の指示があった場合のみ授業中に使用することができます。また、朝礼前や放課後も学習用途であれば使用することができます。
- Q10 土曜日は授業がありますか？
A 授業はありません。自習・模試やクラブ活動は行われています。

FLOW 1日の流れ

8:40

登校

生徒たちが元気に登校。学校までの道はバスや徒歩、自転車など様々な方法で登校ができます。

9:00

午前の授業開始

授業は50分で、ICTを活用した学習やグループワーク、講義の時間もあります。

12:50

お昼休み

食堂には、毎日変わる日替わり定食などたくさんメニューがあって楽しみ。ご飯の後は、人工芝のグラウンドで遊んだり、Canalで楽しくおしゃべりしています。

13:35

午後の授業開始

グループのみんなと話し合ったりしながら授業課題をしたり、友だちと一緒に勉強できるのが楽しい。友だちと教えてあげながら授業が受けられる。

16:00

授業終了

OM(追手門モジュール)という時間があるのもおもしろい。クラブはコースに関係なく入ることができ、全力で取り組みます。勉強も大切だけど、それと同じくらい友だちとの関わり・部活動を大事にしたい！

追手門のいちにち動画公開中

登校の様子はこちら

下校の様子はこちら

CHECK!

Weblio英会話

ICT機器を活用し、英会話講師との1対1でのオンラインレッスンを定期的(通常年5回)に実施。英語4技能のうち、「話す」「聞く」を重点的に強化するプログラムです。

土曜日は授業なし！

週5日の授業体制で時間を有効活用

本校は土曜日が休みの週5日制授業が基本です。自宅で一週間の振り返りをして過ごしたり、学校で模試を受けたり、クラブ活動に参加したりと、生徒一人ひとりが時間を有効に使えます。

時間割例 (1年生の時間割例)

	月	火	水	木	金	
特選SS	1	論理・表現 I	探究	英コミ I	歴史総合	音美書
	2	化基	探究	数 I	数 I	音美書
	3	体育	数 I	現国	保健	体育
	4	物基	英コミ I	LHR	生基	歴史総合
	5	英コミ I	生基	言語文化	公共	物基
	6	数A	論理・表現 I	化基	言語文化	現国
	7	公共			数A	
I類	1	数 I	英コミ I	探究	体育	生基
	2	数A	現国	探究	公共	物基
	3	論理・表現 I	数 I	論理・表現 I	歴史総合	音美書
	4	言語文化	数A	LHR	保健	音美書
	5	化基	体育	言語文化	化基	歴史総合
	6	英コミ I	物基	英コミ I	現国	数 I
	7	公共			生基	
II類	1	音美書	数A	英コミ I	探究	化基
	2	音美書	言語文化	公共	探究	言語文化
	3	化基	英コミ I	体育	数A	数 I
	4	英コミ I	論理・表現 I	LHR	公共	体育
	5	保健	歴史総合	数 I	論理・表現 I	生基
	6	歴史総合	数 I	物基	現国	物基
	7	現国			生基	
II類スポーツ	1	論理・表現 I	探究	現国	生基	言語文化
	2	公共	探究	歴史総合	英コミ I	公共
	3	体育	音美書	論理・表現 I	家庭基礎	体育
	4	言語文化	音美書	LHR	家庭基礎	歴史総合
	5	数 I	現国	数 I	数 I	英コミ I
	6	生基	スポ総	スポ総	スポ総	スポ総
	7	英コミ I				
創造	1	論理・表現 I	数 I	体育	体育	現国
	2	論理・表現 I	数 I	生基	英コミ I	現国
	3	数A	表コミ I	生基	表コミ II	地理総合
	4	数A	表コミ I	LHR	表コミ II	地理総合
	5	探究	歴史総合	英コミ I	美術	情報 I
	6	探究	歴史総合	英コミ I	美術	情報 I
	7	数 I			言語文化	

※火・水・金は、授業終了後OM(追手門モジュール・25分)が設定されています。
※創造コースの芸術科目は「美術」です。

Smart Palette (スマートパレット)

2019年4月に完成したSmart Palette(スマートパレット)は、『いつでも、どこでも学べる』をテーマに、これまでの学校のイメージを抜本的に見直した学習環境一体型のキャンパスです。校舎中心部には、書籍が並べられ学びの成果が映像で流れる「エントランス」「Port(ポート)」があり、そこから南北にのびる「Canal(チャネル)」は、多様な学びに合わせて教室と一体利用が可能な学習スペースとなっています。



エントランス

最新の本が並び、両側の大きな壁には大画面の液晶モニターが設置され、世の中の動きを反映したトピックスや生徒が取り組んだプレゼンテーションの様子などが流れます。



Port [ポート]

学習テーマに応じた本や映像を配置した学びの場。家具を自在に動かすことで多様な教育活動を促進します。Wi-FiやAV機器も整備され、ICT機器を用いた教育も実践します。



Canal [チャネル]

広々とした廊下は共有スペースとして、教室から飛び出した学びや交流の場となります。生徒たちが自然に集まり、コミュニケーションを深めることのできるCanalは、学校生活を一層豊かなものとしします。

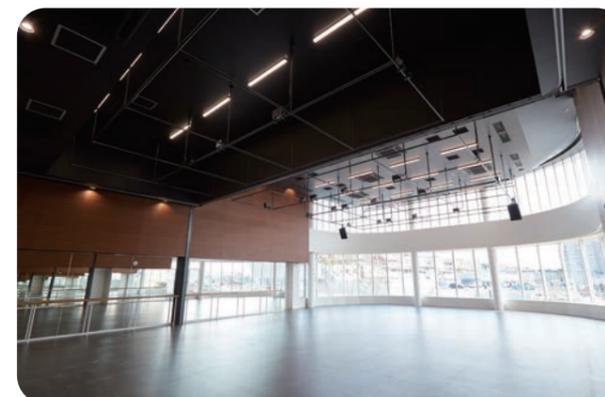


Teacher Station [ティーチャー ステーション]

校舎の各フロアに設けられた小さな職員室。それがTeacher Stationです。常駐する教員に、学習や進路に関する相談がいつでも行えます。

STUDENT'S COMMENT

CanalやPortの共有スペースはお昼にご飯を食べたり、時には一人で集中して勉強したりとさまざまな使用方法があって居心地がいい！他学年の人や先生が通るので、自然と話もはずみます。Teacher Stationは、先生とすぐに話せるので、質問に行きやすいし距離が近くて相談などもしやすいです。



Atelier Zero [アトリエゼロ]



教室



アートクラフト室



テラス



調理室



コンピュータ室



理科実験室



音楽室



グラウンド(人工芝)



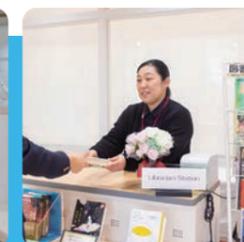
体育館

STUDENT'S COMMENT

いろんなクラブ(演劇、吹奏楽、ダンス、軽音など)の発表がたくさん開催されていて楽しみがたくさんあります。もちろん、授業でも活用しています。



PICK UP!



図書の利用方法

本校には、校内いたるところに本が陳列されています。司書も常駐し、本の貸し出しや返却の受付、蔵書の管理や新書の発注などを行っています。

開館時間 (貸出・返却窓口の対応時間)	平日: 9:30~17:30 時間外は返却BOXを使ってください。
貸出冊数	図書: 5冊、雑誌: 5冊
貸出期間	図書: 2週間(延長1週間)、雑誌: 1週間(延長1週間) ライトノベル・人気本・新刊本の貸出期間は1週間で、延長はできません。

電子図書システムLibrariE(ライブラリエ)



365日24時間、いつでも本が借りられる電子図書システムを導入しました。iPadやスマートフォン、パソコンから、読みたい本の検索・閲覧や調べ学習での活用など、ストリーミング方式で配信される電子書籍を借りて読むことが可能になりました。

追手門学院電子図書館はこちら



強化クラブ



アメリカンフットボール

主な実績

- 大阪府春季高等学校アメリカンフットボール大会 第4位
- 春季関西高校アメリカンフットボール大会 ベスト8
- 大阪府秋季高等学校アメリカンフットボール大会 第3位
- 全国高等学校アメリカンフットボール大会 ベスト8
- ニューイヤーボウル大阪府選抜8名選出
- プリンスボウル大阪府選抜4名選出
- パシフィックリムボウル関西高校選抜5名選出




女子ラグビー

主な実績

- 第6回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会 近畿予選 2位
- 第6回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会 9位
- 第9回SCIXカップ女子10人制ラグビー大会 優勝
- KOBELCO CUP2023 第13回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会 近畿ブロック代表 8名選出
- 第75回国民体育大会燃ゆる感動かごしま国体 大阪府代表 2名選出
- U18花園女子15人制 西軍代表 1名選出
- 2023年度セブンズ女子ユースアカデミー選手 5名選出
- U18セブンズデベロップメントスコッド 1名選出



女子サッカー

主な実績

- 大阪高校春季サッカー大会 ベスト8
- 大阪高校総合体育大会サッカー女子の部 第3位
- 関西高校女子サッカーリーグ(1部) 第3位
- 大阪高校新人サッカー大会女子の部 準優勝
- 大阪高校春季サッカー大会女子の部 優秀選手1名選出
- 大阪高校総合体育大会サッカー女子の部 優秀選手2名選出
- 2023年度 大阪高体連ベスト11 2名選出
- 大阪高校新人サッカー大会女子の部 優秀選手 4名選出
- 大阪女子U-18トレセン 5名選出
- 大阪女子U-16トレセン 1名選出



体育系・文化系クラブ



男子サッカー



男子バスケットボール



女子バスケットボール



男子バレーボール



女子バレーボール



硬式野球



女子硬式テニス



男子硬式テニス



男女バドミントン



剣道



陸上競技



水球



ダンス



吹奏楽



囲碁・将棋



演劇



軽音楽



茶道・華道



サイエンス



サイエンス(ロボットパート)



創作



ユネスコ国際研究



クッキング

クラブ紹介動画



- 4月
- 入学式
 - 始業式・対面式
 - 新入生オリエンテーション
 - 生徒会選挙
 - クラブ紹介

- 5月
- 保護者説明会
 - 中間考査
 - 創立記念日

- 6月
- 進路説明会
 - 期末考査
 - 教育実習

- 7月
- 葵滞祭(文化祭)
 - 終業式
 - 将来を考える日

- 8月
- 始業式

- 9月
- 体育祭
 - 体験旅行(高2SS・I・II類)

- 10月
- 中間考査
 - 保護者説明会
 - 探究旅行(高2創造)

- 11月
- 期末考査
 - 校外学習

- 12月
- 終業式
 - 高3特別授業スタート

- 1月
- 始業式
 - 共通テスト対策講座

- 2月
- 期末考査
 - 研修旅行(高2スポーツ)

- 3月
- 卒業式
 - 修業式



葵滞祭(文化祭)



自分たちで一から企画します。ライブ、ダンスステージなどの発表があって楽しい!クラスでやる出し物も、放課後残って準備するのが楽しい。一つのことを団結してやるから絆が深まります。



体育祭



学年を超えた団のつながりがあり、応援合戦の練習も楽しい。オリジナルTシャツを着て出場している1人を全員で応援し合って、学校全体で盛り上がる行事です。学年全体、そして他学年とも関わることができます。



校外学習(神戸)



校外学習(京都)



校外学習(嵐山)

班に分かれて自由行動をしたり、チェックポイントで写真を撮ったり、おいしいものを食べたり…。楽しい一日を過ごせます。



※社会情勢により、予定を変更することもあります。

冬服
WINTER STYLE

ネイビーの上下に淡いブルーシャツ
普段は好みの柄のスラックス、スカートを自由に選べます。



オプションアイテム
OPTIONAL ITEM

その他、組み合わせが自由な制服アイテム
男子はグレンチェックの替えスラックス、
女子はタータンのスカートなど組み合わせは自由!



SWEATER
セーター



KNIT VEST
ニットベスト



SHIRT
シャツ



SKIRT
スカート

SLACKS
スラックス



TIE&RIBBON
ネクタイ&リボン



BAG
バッグ

RUCKSACK
リュックサック

夏服
SUMMER STYLE

ポタンダウンシャツスタイル
軽快で、見た目も着心地も爽やか。
オプションの半袖シャツも選べます。



2024年度入試概況

第一志望志願者数

	専願		内部		併願		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
特選SS	14	15	29	13	2	15	148
I類	44	29	73	3	3	6	220
II類	43	51	94	10	5	15	40
創造	13	14	27	3	10	13	2
合計	114	109	223	29	20	49	410

最終合格者数

	専願		内部		併願		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
特選SS	1	1	2	13	2	15	44
I類	37	30	67	0	0	0	237
II類	64	60	124	15	11	26	127
創造	10	13	23	1	7	8	1
合計	112	104	216	29	20	49	409

合格最低点

	専願	内部	併願	合計
特選SS	360	-	385	500点満点
I類	310	-	335	500点満点
II類	270	-	295	500点満点
創造	380	-	410	600点満点

●スポーツコースの合格最低点は上記のものとは異なります。

学費等

入学時納入金 ※変更になる可能性があります。

入学金	学年費・男子制服指定品代等	学年費・女子制服指定品代等
240,000円	154,060円	152,820円

※別途、パソコン等の準備が必要です。

入学後の諸経費等 ※変更になる可能性があります。

学費			諸経費
授業料	施設協力金	合計	
537,000円	60,000円	597,000円	約130,000円

※2023年度参考
※旅行積立金は別途



追手門学院の教育理念

どくりつじきょう しゃかいゆうい
独立自彊・社会有為

「独立自彊」とは、自分の考えをしっかりと持ち、個性を大切に、自らの成長に向かって日々、努力することです。「自彊」は「自強」と同義であり、自らつとめむという意味です。「社会有為」とは、世のため、人のためにつくすことです。自主的自立的な精神と確かな個性を持ち、同時にまた、他者や社会のことをきちんと考え、豊かな社会性をもった人間を育てることを、追手門学院は目指しています。

追手門学院教育改革宣言

私たち追手門学院の教職員は
 次のとおり教育改革を行うことを宣言します。

- 1. WIL (Work-Is-Learning) の実現**
 学生・生徒・児童・園児(以下、「学院生」とする)が自ら学んで行動し、行動して学ぶことを目標とし、それを実現する。
- 2. 成長の可視化**
 ポートフォリオによって、学院生の成長を可視化し、対話を通してキャリアの成長を支援する。
- 3. ICT活用、未来社会対応**
 ICT活用教育によってAI時代に備え、主体的な学びによって社会の変化に対応する。
- 4. 教育の質保証**
 社会に誇ることのできる学院生になるように、教育力を高め、教育の質保証に努める。



※2024年3月31日現在

2025.4
理工学部
 (仮称・認可申請中) ※

2025年、追手門学院大学は
第二の開学を宣言します。
新設
 (予定)

※学部・学科名等、記載内容は変更になる場合があります。(2025年4月開校に向け認可申請中)
 ※1年次は茨木総持寺キャンパスで、2年次以降は茨木安威キャンパスで専門分野を深めます。



併設大学

OIDAI



理工学部 ※ FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING 数理・データサイエンス学科 機械工学科 電気電子工学科 情報工学科	社会学部 FACULTY OF SOCIOLOGY 社会学科 ■社会学専攻 ■スポーツ文化学専攻
文学部 FACULTY OF LETTERS 人文学科 ■日本文学専攻 ■歴史文化専攻 ■美学・建築文化専攻	法学部 FACULTY OF LAW 法律学科
国際学部 FACULTY OF INTERNATIONAL STUDIES 国際学科 ■グローバルスタディーズ専攻 ■国際文化専攻	経済学部 FACULTY OF ECONOMICS 経済学科
心理学部 FACULTY OF PSYCHOLOGY 心理学科 ■心理学専攻 ■人工知能・認知科学専攻	経営学部 FACULTY OF MANAGEMENT 経営学科 ■経営・マーケティング専攻 ■ビジネス法務専攻 ■ビジネス心理専攻 ■情報システム専攻
	地域創造学部 FACULTY OF REGIONAL DEVELOPMENT STUDIES 地域創造学科

※仮称・2025年4月開校に向け認可申請中(学部・学科名等、記載内容は変更になる場合があります。)

CAREER SUPPORT

個別面談をはじめとしたきめ細かな対応や、志望する業界や分野に応じた多彩な就職支援講座を開講。3年次からは自己PR作成講座やグループディスカッション対策講座など、就職活動に直結する実践的な指導も実施します。



- 主な内定先
- | | |
|------------|---------------|
| ■ 大和ハウス工業 | ■ 富士ソフト |
| ■ 積水ハウス | ■ 日立ソリューションズ |
| ■ 山崎製パン | ■ 西日本旅客鉄道 |
| ■ 伊藤園 | ■ ファーストリテイリング |
| ■ 東洋紡 | ■ りそな銀行 |
| ■ 資生堂 | ■ 関西みらい銀行 |
| ■ キーエンス | ■ 明治安田生命保険 |
| ■ 東京エレクトロン | ■ JTB |
| ■ 三菱マテリアル | ■ 日本旅行 |
| ■ 関西電力 | ■ リクルート |

国家総合職等 難関公務員合格者速報

国家総合職等 難関公務員 現役合格者数 **82名**
2023年8月24日現在

国家公務員総合職試験 最終合格者 **5名**

最終試験合格者 **77名**

国家公務員一般職 18名	大阪府庁 1名	滋賀県庁 1名
国税専門官 22名	大阪市 4名	岐阜県庁 1名
裁判所事務官 4名	兵庫県庁 1名	鹿児島県庁 1名
東京都特別区 20名	奈良県庁 4名	

進化を続ける追大でなりたい自分を実現する。

1 | 追大の志願者



2 | 追大の教育力

文部科学省 大学改革推進等補助金
 (デジタル活用教育高度化事業)
 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に選定!

追大独自の学修スタイル・教育手法(OIDAI WIL Plus MATCH)を高度化する取組が文部科学省の補助事業に選定されるなど、教育改革を積極的に推進しています。

3 | 追大の改革

- 社会の変化に応じた改革を実施しています。
- 理工系分野にも学問領域が広がる
- 2021.4 ● 心理学部で、AIを学ぶ 人工知能・認知科学専攻START!
 - 2022.4 ● 国際学部・文学部 2学部同時に開設!
 - 2023.4 ● 法学部誕生!
 - 2025.4 ● 理工学部(仮称)誕生※ ※開設予定・認可申請中